

ビル管理技術科



どんな科?

電気設備・空調設備・給排水衛生設備の保守・管理、施工ができる人材を育成することを目指しています。また、ビル管理に必要な資格試験に対応できるよう基礎的な内容から合格レベルまで徹底指導します。

基本コース(6ヶ月)
開催月 6月・9月・12月・2023年3月
定員 15名

令和2年度
就職率

85.7%

この科の紹介動画を Check!

主な就職先

- ・電気工事会社 (電気工事士)
- ・給排水衛生設備工事会社 (配管工)
- ・ビル管理会社(設備点検、保守)
- ・電気通信工事会社 (通信工事)
- ・制御盤製造会社 (制御盤配線)
- ・防災設備会社 (消防設備点検)

費用等

- ・テキスト代 約14,000円
 - ・各自で用意するもの 作業帽子、作業服、作業ズボン、作業手袋
- ※作業帽子.....キャップ型。メッシュがあるものは不可。
※作業服・作業ズボン(綿混の長袖、長ズボン).....前職で使用していたものでも可。夏冬の選択は各自で判断。汚れが目立ちにくい色を推奨
※作業手袋に関しては実技前に説明します。

修了生の活躍事例



企業組合労協しまね事業団
Y.Iさん

仕事に生かせる 資格を取得!

ポリテクセンターで役立ったこと

受講前、希望職種に応募しましたが、経験が無いことを理由に採用されませんでした。ポリテクセンターで資格を取り、希望の仕事に就きたいと考え、入所しました。現在、設備管理の仕事に就いています。電気工事士の資格が取得できたのは一つの成果で、訓練で実施した水質検査の方法や電気設備・消防設備を取り扱ったことで、戸惑うことなく対応することができ、日々の仕事に役立っています。

コメント

ポリテクセンターでは基本的知識だけでなく、仕事に必要なより深い知識が習得できます。受講を検討している方は、ぜひ必要な資格・技能を身に付け、希望の仕事に就職してほしいです。

こんな人におすすめ!

ビル設備管理や設備施工の現場で働くために必要となる幅広い知識・技能を学ぶ事ができます。

- ・ビル設備管理に興味がある人
- ・各種設備工事を旨とする人
- ・ビル管理に必要な資格に興味がある人

テクノインストラクター 職業訓練指導員からのひとこと

建物の設備について幅広く訓練していきます。各種設備についての知識や実習を通し施工方法を基本から徹底指導します。幅広い内容を訓練しますので、自分が何に興味があるか、どんな仕事に向いているか迷っている方も、新たな自分を発見できるチャンスです。知識・技能の習得と国家資格取得にチャレンジしましょう。全力でサポートします!!



受講内容



6ヶ月間(各1ヶ月)

<p>1</p> <p>給排水衛生設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給排水衛生設備の知識 ・給排水衛生設備図面の見方 ・配管施工 ・衛生器具の取付 ・小型車両系建設機械運転特別教育 	<p>2</p> <p>空調設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアコンの知識、取付 ・空調負荷計算 ・冷媒配管施工 ・ガス溶接技能講習
<p>4</p> <p>電気工事の基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気の基礎知識 ・配線図の見方 ・工具の使用法 ・測定、法令 ・電気配線工事 	<p>5</p> <p>ビル設備の電気制御</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制御図面の見方 ・制御盤の組立、配線 ・プログラムによる制御

受講の流れ

受講開始月・コースによって、受講順が異なります。

基本コース	
6・12月入所	1 ▶ 2 ▶ 3 ▶ 4 ▶ 5 ▶ 6
9・3月入所	4 ▶ 5 ▶ 6 ▶ 1 ▶ 2 ▶ 3

資格関係 (詳細はp.31へ)

- 修了時に取得できる資格: 小型移動式クレーン運転技能講習修了証、玉掛け技能講習修了証、ガス溶接技能講習修了証、小型車両系建設機械運転特別教育修了証
- 取得可能な資格: 第二種電気工事士、2級ボイラー技士、危険物取扱者乙種4類、消防設備士乙種4類、フォークリフト運転技能講習修了証、ワープロ検定試験(2・3級)、表計算検定試験(2・3級)

※訓練期間中、受講生のみなさんが取得した技能を活かして任意に受験して取得できる資格の一例です。(但し、合格を保障するものではありません。詳細は各実施機関へお問い合わせください。)